


春


spring

生命が誕生する季節。
色とりどりの花の競演が見られます。


1 アオダモ ◎4月~5月
別名コバトネリコ。
枝を切って水につけると水が青くなることからアオダモと呼ばれる。野球のバット材として使われています。




2 キリ(桐) ◎4月下旬~5月上旬
紫色の筒状の花。強い芳香があるので、落ちた花の匂いをかいでみてください。




3 ユキヤナギ(雪柳) ◎3月中旬~4月
葉が柳に似て細長く、雪が積もったように花が咲きます。白い小花を米に見立て、別名「小米花」。




4 ソメイヨシノ(染井吉野) ◎4月
オオシマザクラとエドヒガンの雑種。20~40歳の期間は見事に花を咲かせる。大学の外周道路の斜面一面に咲き、見事です。




5 ブタナ ◎5月~10月
タンポポの花が終っても夏まで黄色い花を咲かせる学内の道路の土手に白や紫の花と一緒に咲いて綺麗です。




6 ハクモクレン(白木蓮) ◎3月下旬~4月中旬
直径15cmほどの芳香のある花を咲かせる。医大の中庭で、春、最初に咲きます。




7 ヤエザクラ(八重桜) ◎4月下旬~5月上旬
ソメイヨシノの花が終わる頃、内周道路などで葉をつけた状態で咲き出します。




8 ツツジ(躑躅) ◎4月下旬~5月
ふつう「つつじ」と言えば、大紫躑躅をさす。ツツジの中で花が一番大きく赤紫色の花が咲くことから「大紫」といわれます。




9 コブシ(辛夷) ◎3月下旬~4月
昔は、開花時期から農作業の時期や、豊作を占った。つぼみがにぎりこぶしに似ている。つぼみを摘み取り乾燥させたものは「辛夷(しんい)」という生薬。



10 マーガレット ◎4月~7月
明治時代に日本に渡来。枝や茎は木質化する性質があり、また、若葉が春菊に似ていることから、別名「木春菊」と呼ばれます。



11 サツキ(阜月) ◎5月中旬~6月中旬
旧暦の阜月に咲くことから命名。植え込みや生垣一面に、ツツジが咲き終わった頃からピンクの花が咲き始めます。




初夏・夏


summer

新緑が映える季節。
爽やかな白い花は、涼しさを感じます。

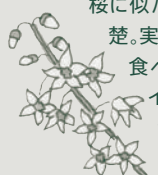
12 スダジイ ◎5月~6月
秋にはドングリが熟し、そのままでも食べられる。シタケの原木として利用されています。




13 トチノキ(栃の木) ◎5月中旬~下旬
「と」は数字の十で、実が多い意味。花は蜜がとれる。実は縄文時代から重要な食料。構内には西洋トチノキ(マロニエ)があります。



14 エゴノキ(売子の木) ◎5月~6月
桜に似た花で、白くて清楚。実・皮とも有毒で、食べたときに「エグイ」味がすることからこの名になったと言われます。



15 コリノキ(百合の木) ◎5月~6月
チューリップに似た大きな黄色の花。花から多量の蜜がとれる。明治23年、大正天皇が皇太子の頃、小石川の植物園を訪ね、コリノキ種の木を「コリノキ」と命名したとされます。




秋・冬


autumn & winter

彩りの美しい季節。
心を癒す香りは、体も癒してくれます。


20 キンモクセイ(金木犀) ◎9月下旬~10月
ある日突然、金木犀の香りが始まる。咲いている間、強い香りを放ち、遠くからでも匂ってくる。どこで咲いているのかを探るのも楽しみのひとつです。




21 ビワ(枇杷) ◎11月~12月
花はゴワゴワとして、桜の花と共通点がある。大きな種子がある果実は6月頃に実り、初夏の果物。




22 カンツバキ(寒椿) ◎11月下旬~2月上旬
濃い紅色が鮮やかで八重咲き、花は1枚ずつ散る。公害に強く、道路と歩道の間の植え込みに使われる。山茶花と似て、見分けがつかずません。




16 ヤマボウシ(山法師) ◎5月~6月中旬
花穂を坊主頭、花びらを頭巾に見立て、比叡山延暦寺の「山法師」になぞらえた。秋には実がイチゴのように赤く熟す。別名「山桑」。




17 ナツツバキ(夏椿) ◎6月~7月 梅雨頃
直径5cmほどの清楚な白い花が咲く。雄しべは根元でまとまり5つに分かれています。




23 ボケ(木瓜) ◎4月
朱赤の梅に似た花で、枝にはトゲがあります。実が瓜のような形であるところから「木瓜」。




24 イロハカエデ(イロハ楓)・モミジ(紅葉)
秋の紅葉が美しい。「カエデ」と「モミジ」は分類上は同じだが、「カエデ」の特に紅葉の美しい種類を「モミジ」と呼ぶ説がある。英語では両方「メープル」と呼びます。




25 シラカシ(白樺)
楽器の材料にもなり、福島県以西に分布。穂状の黄褐色の花が咲き、秋には歩道がたくさんのもぐりて埋め尽くされます。



18 アジサイ(紫陽花) ◎6月~7月中旬
日当たりが苦手、梅雨時期に咲きます。色がついているのは「がく」で、花はその中の小さな点のような部分。



19 シモツケソウ(下野草) ◎6月~8月
夏、きれいなピンク色の花がいっぱい咲き、そのすらりとした姿の美しさから「高原の女王」とたたえられています。



野鳥 春から夏にかけて、たくさんの鳥たちが見られます。スズメ、キジバト、カワラヒワ、シジュウカラ、ヤマガラ、コゲラ、ハクセキレイ、ヒヨドリ、ムクドリ、ツバメ、イワツバメ、ハシブトガラスなど。また、メジロ、オオヨシキリ、コジュケイ、ホトトギス、アオゲラ、ガビチョウの声も聞かれます。

©印は花の時期です。気候によって若干の変動があります。 福島県立医科大学(病院経営課) 2009.4作成